

特別展 HAPPYな日本美術

— 伊藤若冲から横山大観、川端龍子へ —

Special Exhibition: The Japanese Art of Happiness

-From Ito Jakuchū to Yokoyama Taikan and Kawabata Ryūshi

2024
12.14 [土] — **2025**
2.24 [月・振休]

主催：山種美術館、日本経済新聞社、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
協賛：SMBC日興証券株式会社



伊藤若冲《鶴図》

18世紀(江戸時代) 紙本・墨画
個人蔵 [画像請求 No. ⑥]

古くから、人々は幸せな生活を願ってきました。誕生・婚礼などの慶事や節句、あるいは日常の営みの中で飾られる図様として、日本美術にはさまざまな吉祥の造形が表現されています。不安定な世界情勢が続いている昨今だからこそ、山種美術館では皆さまの幸せを願い、HAPPY感が満載の展覧会を開催します。

本展では、長寿や子宝、富や繁栄など、人々の願いが込められた美術に焦点をあて、おなじみの松竹梅や七福神をはじめ、現代の私たちにとってもラッキーモチーフといえる作品をご紹介します。また、ユーモラスな表現、幸福感のある情景など、見る者を楽しく幸せな気持ちにする力を持った作品も展示します。

伊藤若冲《鶴図》(個人蔵)には、長寿を象徴する鶴が躍動感あふれる描写によって水墨で表されています。また、川端龍子は子孫繁栄を象徴する画題で、子どもたちが象と戯れる平和な情景を《百子図》(大田区立龍子記念館)に描きました。さらに、猪を抱えてうれしそうな表情の《埴輪(猪を抱える獵師)》(個人蔵)は、見る者を楽しい気持ちにさせてくれます。2025年の干支にちなみ、蛇を描いた作品もご堪能ください。

古墳時代から近代・現代まで、幅広いテーマのHAPPYな日本美術を通して、年末年始に心温まるひとときをお過ごしいただければ幸いです。



伊藤若冲《鶏図》

18世紀(江戸時代)
紙本・墨画 個人蔵
[画像請求 No. ⑦]



川端龍子《百子図》1949(昭和24)年
紙本・彩色 大田区立龍子記念館 [画像請求 No. ⑬]



横山大観《心神》1952(昭和27)年
絹本・墨画淡彩 山種美術館 [画像請求 No. ⑩]

本展のみどころ

みどころ① 新春にふさわしい、おめでたい作品が大集合！

七福神と唐子の生き生きとした表情が楽しい狩野常信《七福神図》、のびやかな筆致で表された伊藤若冲《鶴図》(個人蔵)や、富士山の堂々たる姿を描いた横山大観《心神》をはじめ、七福神、松竹梅、富士山、鶴、干支など、吉祥画題の優品が勢ぞろい。



狩野常信《七福神図》(部分) 17-18世紀(江戸時代) 絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ④] ※会期中巻替

みどころ② 貴重な埴輪や迦陵頻伽像も登場します！

狩猟の成功を象徴するような《埴輪(猪を抱える猟師)》(個人蔵)。極楽浄土に棲むという、鳴き声の美しい鳥《迦陵頻伽像》(個人蔵)。貴重な名品に出会えるチャンスです！

みどころ③ 福来る！心がHAPPYになる展覧会！

吉祥モチーフの作品をはじめ、伊藤若冲による素朴で愛らしい風情の《伏見人形図》や、琵琶を弾く蛙の表情がユーモラスな柴田是真《墨林筆哥》など、思わず笑みがこぼれる作品も！本展覧会を見れば、気持ちがHAPPYに！

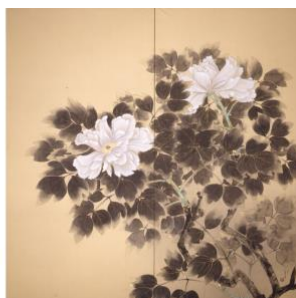
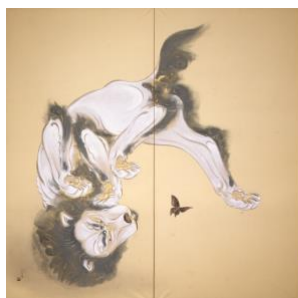
* 所蔵表記のない作品はすべて山種美術館所蔵です。



《埴輪(猪を抱える猟師)》
5-7世紀(古墳時代)
個人蔵
[画像請求 No. ①]



《迦陵頻伽像》
15世紀(室町時代)
木造・彩色 個人蔵
[画像請求 No. ②]



左: 柴田是真《墨林筆哥》
1877-88(明治10-21)年 紙本・漆絵
山種美術館 [画像請求 No. ⑧]

右: 川端龍子《華曲》
1928(昭和3)年 紙本・彩色
山種美術館 [画像請求 No. ⑫]

■展覧会名：【特別展】HAPPYな日本美術 —伊藤若冲から横山大観、川端龍子へ—

■会 期：2024年12月14日(土)～2025年2月24日(月・振休)

■休 館 日：月曜日[1/13(月・祝)、2/24(月・振休)は開館、1/14(火)は休館、12/29(日)～1/2(木)は年末年始休館]

■開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※今後の状況により会期・開館時間等は変更する場合がございます。

■入 館 料：一般1400円(1200円)、**冬の学割** 大学生・高校生500円、中学生以下無料(付添者の同伴が必要です)
障がい者手帳、被爆者健康手帳をご提示の方、およびその介助者(1名)一般1200円(1000円) ※()内は前売料金
きもの特典 きものでご来館のお客様は、一般200円引きの料金となります。 ※複数の割引・特典の併用はできません。




■主な出品作品(予定)：約60点 ※所蔵表記のない作品はすべて山種美術館蔵。

《埴輪(猪を抱える猟師)》(個人蔵)、《迦陵頻伽像》(個人蔵)、《虎溪三笑・文王呂尚図屏風》(個人蔵)、狩野常信《七福神図》
伊藤若冲《伏見人形図》、《鶴図》(個人蔵)、《鶏図》(個人蔵)、岸連山《花鳥図》、柴田是真《墨林筆哥》、田崎草雲《瑞夢(富士・鷹・茄子)》、
瀧和亭《五客図》、竹内栖鳳《艸影帖・色紙十二ヶ月》のうち「鯛(1月)」、《艶陽》、横山大観・川合玉堂・川端龍子《松竹梅》、横山大観《蓬莱山》、《心神》、
下村観山《寿老》、《老松白藤》、川端龍子《華曲》、《百子図》(大田区立龍子記念館)、山口華楊《生》ほか

■会 場：山種美術館 (〒150-0012東京都渋谷区広尾3-12-36)

■問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル) 電話受付時間：9:00～20:00

■公式 HP：<https://www.yamatane-museum.jp/>

■公式 SNS：  

※ 出品作品および展示期間は都合により変更される場合があります。※ 本展周知目的でない画像の利用や転載はお断りします。

※ 本展周知で作品画像等の使用を希望される場合は、別途広報素材一覧をご参照いただくか、下記までお問い合わせください。

報道関係の方からの
本件に関する
お問合せ先

山種美術館広報事務局(ユース・プランニング センター内) / 担当：片山、平野、池袋
〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4F

TEL：03-6821-8547

FAX：03-6821-8869

E-mail：yamatane-pr@ypcpr.com